次期「北海道医療計画」（素案）からの主な修正内容

資料５

No.	分野等	頁	「素案」からの修正内容		理由
			計画（素案）	計画（案）	
1	第３章 第２節 がんの医療連携体制	P 37	5　数値目標等を達成するために必要な施策 （２）がんの早期発見 ○　道や市町村は、がん検診と特定健診との一体的な実施を促進するとともに、検診の受診勧奨の取組を推進するなど、受診率の向上を図ります。	5　数値目標等を達成するために必要な施策 （２）がんの早期発見 ○　道や市町村は、がん検診と特定健診との一体的な実施を促進するとともに、**受診率向上の好事例の情報共有や**検診の受診勧奨の取組を推進するなど、受診率の向上を図ります。	●パブリックコメントを踏まえた修正
2	第６章 医師の確保 第１節 基本的事項	P 211	1　趣旨 ○　道では、令和２年（2020年）３月に第１期の「北海道医師確保計画」（以下「第１期計画」という。）を策定し、様々な医師確保対策を行ってきており、本道においては、人口10万人当たりの医療施設従事医師数は年々増加し、道全体では全国平均に近い水準で推移している**一方**、第二次医療圏ごとにみると、全国平均を上回っているのは医育大学が所在する上川中部圏域・札幌圏域の２圏域のみとなっているなど、依然として、都市部に医師が集中している傾向にあります。	1　趣旨 ○　道では、令和２年（2020年）３月に第１期の「北海道医師確保計画」（以下「第１期計画」という。）を策定し、様々な医師確保対策を行ってきており、本道においては、人口10万人当たりの医療施設従事医師数は年々増加し、道全体では全国平均に近い水準で推移している**ものの**、第二次医療圏ごとにみると、全国平均を上回っているのは医育大学が所在する上川中部圏域・札幌圏域の２圏域のみとなっているなど、依然として、都市部に医師が集中している傾向にあります。	●パブリックコメントを踏まえた修正
3	第６章 医師の確保 第４節 計画の効果の測定と評価等	P 223	2　第１期計画の評価 ○　このため、令和18年（2036年）までの医師の地域偏在の是正に向けて、引き続き、医師派遣や道外からの医師確保などの各施策がより効果的なものとなるよう適宜見直しを行うとともに、医育大学や医師会、病院関係団体等との連携を強化しながら、北海道全体の医師数の維持と**第二次医療圏間の医師偏在の是正**に取り組む必要があります。	2　第１期計画の評価 ○　このため、令和18年（2036年）までの医師の地域偏在の是正に向けて、引き続き、医師派遣や道外からの医師確保などの各施策がより効果的なものとなるよう適宜見直しを行うとともに、医育大学や医師会、病院関係団体等との連携を強化しながら、北海道全体の医師数の維持と**医師少数区域等における医師の確保**に取り組む必要があります。	●パブリックコメントを踏まえた修正
	その他	－	現状値など	関係する章	●データ等の時点修正及び文言修正